



Uwasamon うわさもん



益城の若もんも、がまだしょっばい！

町でうわさの若者を紹介。
夢に向かって全力で進む若者を応援します。

頑張っているもの

硬式野球（投手）

名前 ^{い で しん ご}
井手 真悟くん (17)

行政区 **宮 園**

県立御船高等学校 3 年生
部活動／硬式野球部／投手(右投右打)
身長／176cm 体重／71.0kg



「野球を始めたのは小学校1年生のとき。益城中央野球クラブ、木山中野球部、そして現在まで12年間続けています。野球が大好きです」と話すのは、県立御船高等学校3年生の投手、井手真悟くん。時速144キロの自己最速記録を持つ。その剛腕もさることながら、ストリート、カーク、スライダー、チェンジアップ、ツーシームと多彩な球種を操る実力は、プロのスカウトも注目するほど。

「140キロと言われるけど、高校に入ったときは130キロ台でした。1年生の夏の大会が初登板でしたが、いきなりコールド負け。悔しくて悔しくて、自分の課題を見つめました。初戦に苦い思いを味わった真悟くんは「それから毎日、下半身の強化とコントロール重視のトレーニングに励みました」と続けた。その成果は1年後の夏に実を結ぶ。140キロ台まで球速を上げた真悟くんは、県内強豪校の打線を抑えるまでに成長した。そんな真悟くんを陰ながら支えたのは父勝治さんだった。「ランニングやティーバッティングなど、夜遅くまで毎日のように付き合ってくれた。うれしかった」。調子が良い時も悪い時も叱咤激励してくれた父への感謝の言葉が自然とあふれる。『いつも全力でプレーしろ！』。勝治さんの言葉がいつも胸に残っているそうだ。『ずっとプロの選手を目指してきた。今は、進路を決める重要な時期。進学が就職かはまだ決めていないけど、野球に専念できる環境に身を置きたい』。夢を追う真悟くんの快進撃はまだまだ続きそうだ。